

様式7 (学童・生徒の福祉活動助成事業)

令和 ** 年 * 月 * 日

令和 * 年度 学童・生徒の福祉活動助成金実績報告書

社会福祉法人 志摩市社会福祉協議会
会 長 前 田 正 典 様

住 所 志摩市磯部町**
学 校 名 ***小学校
校 長 名 磯部 たかし
電 話 番 号 0 5 9 9 - 5 5 - ****
(担当教諭) 田中 太郎



記載例

令和 * 年度学童・生徒の福祉活動助成金について、下記のとおり関係書類を添えて報告します。

助成交付額 金 20,000 円

(添付書類)

- 1. 事業報告書 (様式8)
- 2. 収支決算書 (様式9)
- 3. ありがとうメッセージ (様式10) ※写真添付
- 4. 領収書 ※助成金を充当したもの
- 5. その他 ()

*提出するものへを入れる。

本会より助成を受けた金額をご記入ください。

様式8 (学童・生徒の福祉活動助成事業)

令和 * 年度 事業報告書

学校名 ***小学校

| | | |
|------------------|--|--------------|
| 1. 事業名 | 児童の福祉学習及び地域交流事業 | |
| 2. 実施主体 | 当てはまるものすべてに <input checked="" type="checkbox"/> を入れる <input type="checkbox"/> 児童・生徒会 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ活動 <input checked="" type="checkbox"/> 学年・学級 <input type="checkbox"/> 委員会 | |
| 3. 実施日 | (期間でもよい) 福祉学習：6月、8月、10月 地域交流：11月、2月 | |
| 4. 実施回数 | 年 5 回 | 児童・生徒数 *** 人 |
| 5. 事業の目的 | 【福祉学習】 福祉について外部講師を招き、体験学習を実施することで児童の福祉に対する理解を深める 【地域交流】 地域の高齢者と交流することで地域における児童と高齢者の良好な関係を構築する。 | |
| 6. 事業の協力者 | 老人クラブ、志摩市社会福祉協議会 | |
| 7. 実施内容 | 【福祉学習】 ・6/10：車いす体験 ・8/24：夏休みデイ体験 ・10/5：ユニバーサルデザインについて 【地域交流（ボランティア委員会）】 ・11/15：地域のふれあいサロンを訪問し交流 ・2/24：〇〇地区老人クラブとの交流 | |
| 8. 得られた効果 | 【福祉学習】 福祉について学ぶことで、高齢者や障がい者への理解を深めることができた。 【地域交流】 地域の高齢者との良好な関係が構築された。 | |
| 9. 事業を啓発した方法 | 学校だよりを地域へ回覧した。 | |
| 10. 共同募金運動への協力内容 | ・運動会、文化祭にてボランティア委員会が募金を実施した。 ・学校新聞に共同募金への協力を呼び掛ける記事を掲載した。 | |

様式9 (学童・生徒の福祉活動助成事業)

令和 * 年度 収支決算書

学校名 ***小学校

1. 収入の部 〔単位：円〕

| 科目 | 決算額 | 摘要 |
|-------|--------|---------------|
| 助成金収入 | 20,000 | 共同募金助成金 |
| 繰越金収入 | | 昨年度繰越金（自己資金分） |
| | | |
| | | |
| 合計 | 20,000 | |

2. 支出の部 〔単位：円〕

| 科目 | 決算額 | 摘要 | 内助成金の充当額 |
|-------|--------|------------------|----------|
| 印刷製本費 | 3,000 | 学校だより印刷費用 | 3,000 |
| 消耗品費 | 5,000 | 地域交流の際に使用する折り紙等 | 5,000 |
| 旅費交通費 | 2,000 | 老人クラブ、サロン訪問時のバス代 | 2,000 |
| 諸謝金 | 10,000 | 福祉学習講師謝礼 | 10,000 |
| | | | |
| | | | |
| 合計 | 20,000 | | 20,000 |

※食事・お茶（飲食費）、レク景品（食費・消耗品費）の提供がある場合は、内助成金の充当額の10%以上の自己負担金が必要です。

※志摩市社会福祉協議会の助成金は繰越できませんのでご注意ください。